

練馬区学童野球連盟所属チーム 各位

練馬区軟式少年野球連盟所属チーム 各位

令和6年 第9回 光が丘公園少年野球大会 実施要項

練馬区学童野球連盟

理事長 山縣 泰彦

副理事長 伊藤 武司

開 会 式 令和6年2月17日 (土)

9時 光ヶ丘公園野球場 B面 (チーム集合：8時30分/役員理事集合：8時)

開会式は、第一試合の6チームが参加

試 合 日 程 2月17日 (土) <B、C、D面>

1回戦 8試合

2月18日 (日) <A、B、C、D面>

2回戦 4試合

敗者戦 4試合

準決勝 2試合

決勝、三位決定戦

2/17(土) 10:00~12:30

野球教室開催<A面>

・プロ野球OB黒江透修氏+1名

(元読売ジャイアンツ)

・参加者：新5年生 (軟少20名、学童20名)

・帯同のコーチは、お手伝いをお願いします。

(各連盟4名程度)

・練習ボールは、学童野球連盟にて準備する。

会 場 光が丘公園野球場 A・B・C・D面

対 象 参加選手は練馬区軟式少年野球連盟、練馬区学童野球連盟所属の令和6年度新6年生とし、各チームより新6年生全員参加する。

チ ャ ム 構 成 各リーグ(軟式4リーグ、学童4リーグ)、紅白2チームを結成する。ベンチスタッフは参加選手所属各チームから1名を選出し構成する。

試 合 方 法 2連盟4リーグ各2チーム(紅白)計16チームの対抗戦とし、トーナメント方式(変則ダブルイリミネーション)で6イニング制とする。

試 合 球 両連盟で2ダースづつ準備する。

- 注 意 事 項
- ・先攻後攻は、両チームの主将がジャンケンで決め、ベンチは抽選番号の若いチームが一塁側とする。
 - ・シートノック：第一試合のみ行う。
 - ・試合時間：1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。
 - ・選手：2~3試合を通じて必ず試合に出場すること。
 - ・投手：各試合で最大3イニングを限度とする。
 - ・得点差によるコールド：適用しない。
 - ・特別延長戦：試合終了時点で同点の場合は、特別延長戦で勝敗を決する。(1イニング)再び同点の場合は抽選とする。
 - ・決勝戦：決勝試合規定を適用しない。
 - ・その他、各連盟試合規定、審判員の裁定に従う。

表 彰 優勝：賞状、優勝トロフィー(光が丘公園)、賞状・金メダル(JCOM)

準優勝：賞状、準優勝トロフィー(光が丘公園)、賞状・銀メダル(JCOM)

三位：賞状(光ヶ丘公園・JCOM)

四位：敢闘賞(光ヶ丘公園・JCOM)

審 判 員 審判員は、参加選手所属各チームから1名を選出する。集合時間は18日(土)8時、19日(日)8時30分

注 意 事 項 光ヶ丘グラウンド周辺の舗道は、市民ランナーの方が走っていますので遮らないように指導者の方は、十分に注意するようにチーム内に周知をお願いします。

主催：光が丘公園/共催：練馬区学童野球連盟、練馬区軟式少年野球連盟、

協賛：株式会社ジェイコム東京/NPO法人練馬明るい社会づくりの会